

2011年3月期 第2四半期 決算説明資料

ngi group株式会社
(東証マザーズ:2497)

2010年11月5日

本資料に記載されたすべての意見や予測、見通しなどは資料作成時点における入手可能な情報に基づいた弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。また様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることを御承知おき下さい。
また、本資料に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

1 2011年3月期 第2四半期 連結決算概要

2 事業の概要

2011年3月期 第2四半期
連結決算概要

◆ 2011年3月期第2四半期 業績予想の修正について

2011年3月期 第2四半期	実績	当初予算	増減率
売上高	2,767	2,750	0.6%
営業損益	165	80	106.3%
経常損益	138	75	84.0%
当期純損益	118	110	7.3%

インターネット関連事業:

Fringe81(株) RSS広告事業が順調に推移、iogousバージョンアップによる最適化
 (株)アルトビジョン ASP事業が順調に推移、クリエイティブ売上が拡大

インベストメント&インキュベーション事業:

未来予想(株) 広報支援事業@Pressが順調に推移

連結会社群が好調に推移した結果、11月1日に上方修正

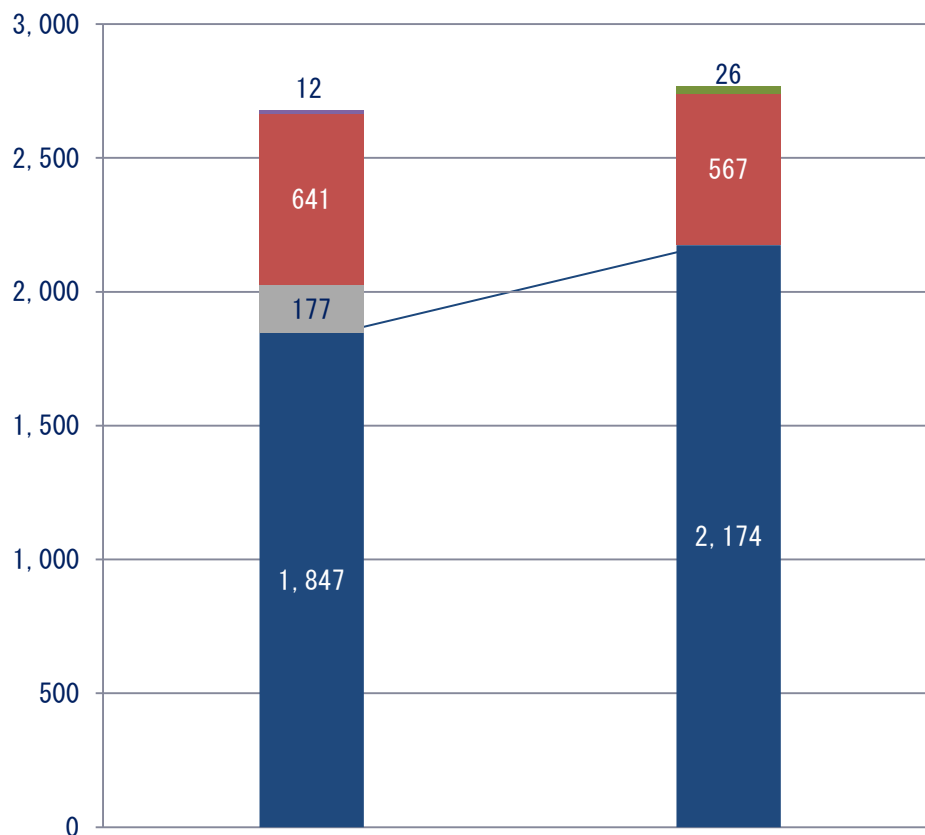
◆ 2011年3月期第2四半期 連結損益計算書(前年同期間比)

(単位:百万円)	2011年3月期 第2四半期	2010年3月期 第2四半期	増減率
売上高	2,767	2,677	3.4%
売上総利益	933	982	△5.0%
販管費	768	915	△16.1%
営業損益	165	66	147.0%
経常損益	138	74	85.6%
当期純損益	118	339	△65.2%

既存事業が好調に推移した他、新規事業の利益貢献により営業利益増加

◆ 2011年3月期第1四半期 セグメント別連結売上及び営業損益(前年同期比)

(単位:百万円)

2010年3月期 2Q
2,677百万円2011年3月期 2Q
2,767百万円

セグメント別売上高

・インターネット関連事業の売上構成比78.6%

・連結除外となった会社を除くインターネット関連事業の売上は前年同期比17.7%増加

・営業投資有価証券の売却益に依存しない体制を構築

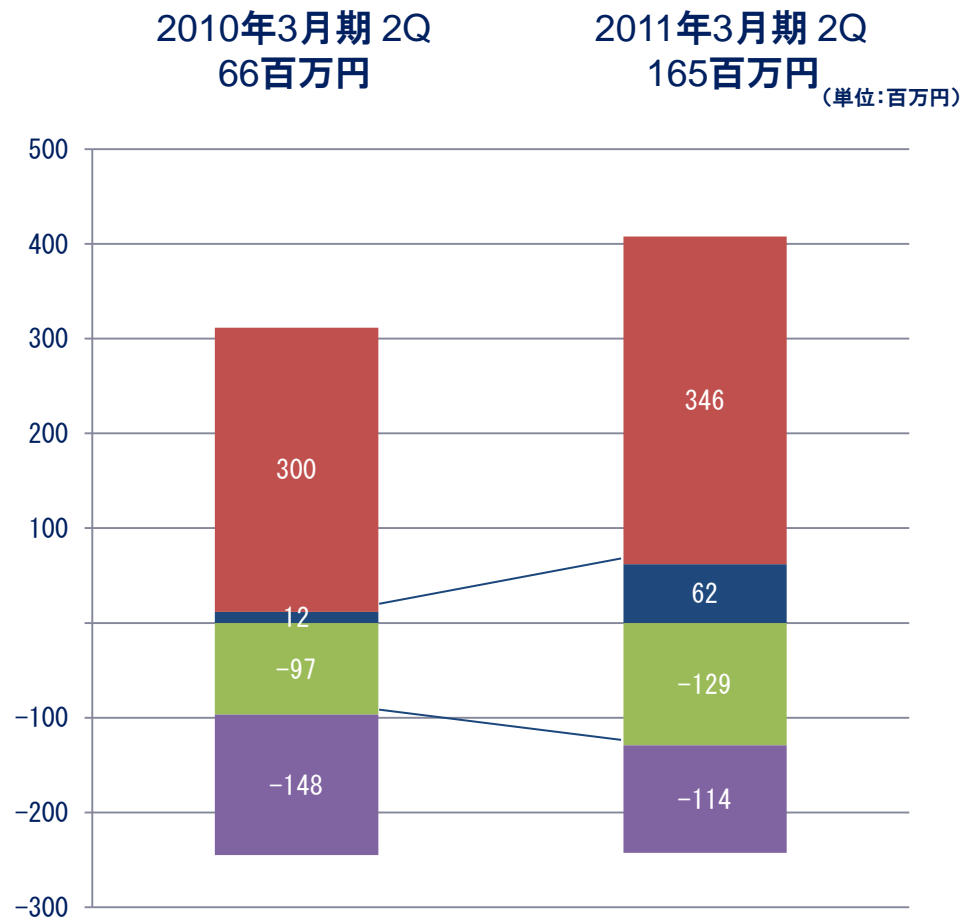
- インターネット関連事業(継続)
- インターネット関連事業(除外)
- インベストメント&インキュベーション事業
- その他事業

◆ 2011年3月期第1四半期 セグメント別連結売上及び営業損益(前年同期間比)

セグメント別営業損益

- ・インターネット関連事業は前年同期間と比較し、増収・増益となり、好調に推移
- ・保有株式の減損リスク減少等によりインベストメント&インキュベーション事業は、利益率14.2%改善
- ・本社費は合理化効果により前期比約34百万円の圧縮

- インターネット関連事業
- インベストメント&インキュベーション事業
- その他事業
- 本社費



◆ 2011年3月期第2四半期末 連結貸借対照表 (前期末比)

(単位:百万円)	2010年9月末	2010年3月末	増減額
流動資産	6,522	8,003	※ ▲1,481
(現 預 金)	3,400	4,669	※ ▲1,269
固定資産	728	740	▲12
流動負債	1,437	1,825	▲388
固定負債	207	267	▲60
少数株主持分	630	1,461	※ ▲831
株主資本 (除 く 少 数 株 主 持 分)	4,974	5,189	▲215

※ 増減の主な要因 ngiベンチャーコミュニティファンド2号投資事業有限責任組合の連結除外による。
(参考) 資産 ▲830百万円、(内:現預金▲735百万円)、少数株主持分 ▲824百万円

◆ 2011年3月期第1四半期 連結キャッシュフロー計算書(前年同期間比)

(単位:百万円)	2011年3月期 第2四半期	2010年3月期 第2四半期
営業活動による キャッシュフロー	82	669
投資活動による キャッシュフロー	▲1,180	▲381
財務活動による キャッシュフロー	▲77	▲147
現金及び現金同等物の増減	▲1,183	138
連結除外による 現金同等物の増減	▲735	▲138
現金及び現金同等物の期末 残高	2,750	3,904

定期預金の預入による支出 $\Delta 1,150$ 百万円

法人税等の還付 303百万円

ngiベンチャーコミュニティファンド2号投資事業有限責任組合の連結除外による

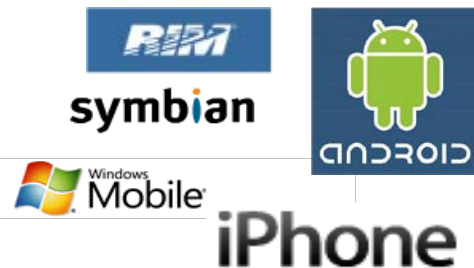
◆ 今後の事業展開方針

次世代インターネットにおけるNo.1グループを目指す

◆ 次世代インターネットとは

オープン化、マルチデバイス化、リッチ化という変革により、インターネットは新たな成長段階を迎えており、事業拡大の好機

新モバイル
インターネット



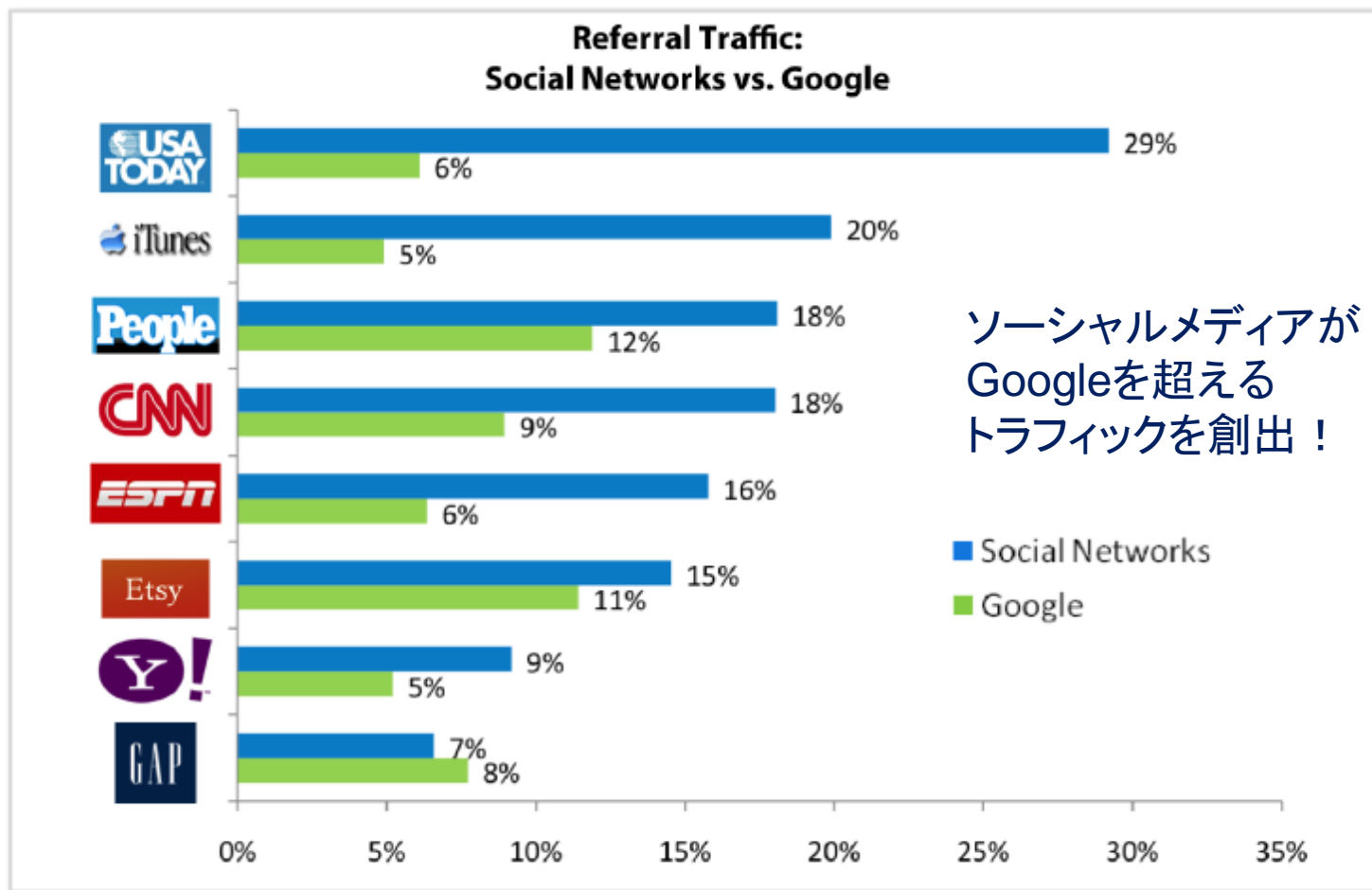
オープン化
オープン・ソーシャル



3Dインターネット



◆ インターネットの新たな潮流ーソーシャルメディアの急成長



Source: Compete, April 2010

◆ ソーシャルグラフを制するものがインターネットを制する

米国ではソーシャルグラフを利用したサービスが急成長



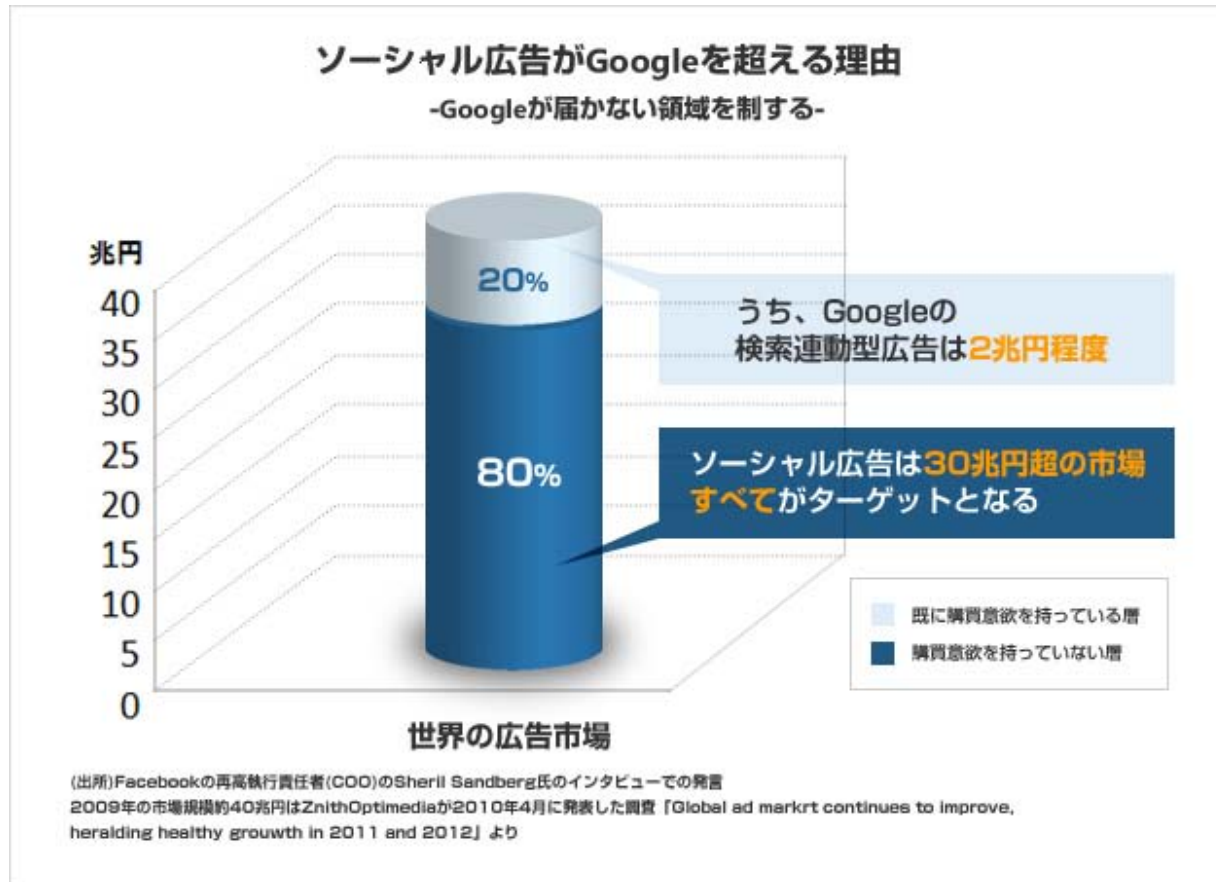
◆ ソーシャルグラフマーケティング(SGM)事業に参入

ソーシャルグラフを活用したマーケティング市場が急拡大



◆ ソーシャルグラフマーケティング(SGM)事業に参入

検索エンジン広告より大きな市場ポテンシャル



SEM→顕在的需要への訴求中心



SGM→潜在的な需要者という膨大な市場を攻めることが可能！

◆ ソーシャルグラフマーケティング(SGM)事業に参入

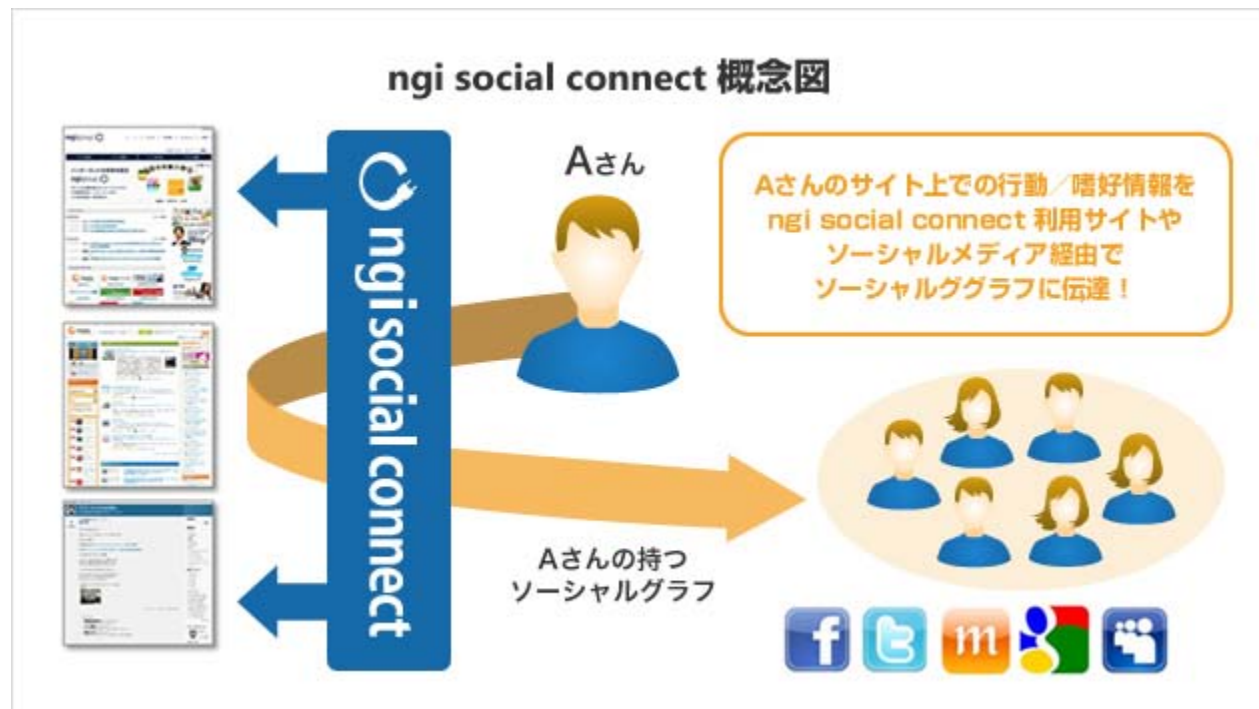
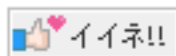
SGM事業の第1弾としてngiソーシャルコネクトをリリース

ウェブサイトのソーシャル化を支援するソリューションプラットフォーム

・ウェブサイト上に友人リストを表示し、いろんなサイトでの行動や嗜好が見れる！

・イイネ!!ボタンやコメントボタンからソーシャルメディアにコンテンツがフィードできる！

・お気に入りのサイトに友達を招待できる！



◆ フラクタリストと経営統合

2010年12月29日に合併、経営統合を実施



SGM事業を始めとする新規事業

安定的な財務基盤

ネット企業とのネットワーク

モバイル業界の先駆者

広告商材と顧客/媒体基盤

コンテンツ開発能力

統合による経営資源の効率化や親子上場の二重コストの削減を行い、競争力強化と成長市場での事業構築の実現を目指す

◆ フラクタリストについて



モバイルマーケティング事業

名証セントレックス： 3821

売上高：3,151百万円(09年12月期)

純利益： 18百万円(同上)

従業員数： 61名(10年9月末現在)

公式CPや大手企業広告クライアント等約150社を顧客に抱える。モバイルSEO等の自社商材の売上比率を高め利益率の改善と安定化を図る

アドネットワーク事業

月間30億広告インプレッションインプレッションを生み出すモバイルアドネットワーク「AD-STA」の運営。メディア規模を拡大し、利益成長を目指す

モバイルコンテンツ事業

公式CPの運営並びにソーシャルアプリケーションの企画開発運営を行う。モバイルSEOのノウハウを生かしつつ、独自の開発運用体制を持ち、収益化を目指す

フラクタリストの持つ経営基盤を生かし、ソーシャル、スマートフォン等の成長事業領域における事業展開を積極化

◆ 統合後の新生ngi groupの成長戦略

ngigroup 
FRACTALIST

ソーシャルグラフマーケティングのリーディングカンパニー

既存市場でのマネタイズと成長するデバイスへの事業展開

ウェブ



モバイル



スマートフォン



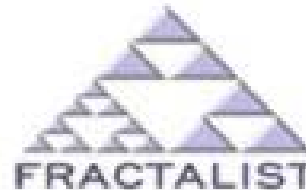
強みを持った高収益の自社商材をラインアップ

モバイル広告/
ソーシャル広告マーケティング
ソリューションコンテンツ/
ソーシャルアプリ

成長市場において高収益の自社サービスを強化しNo. 1を目指す

インターネットの未来を創る企業集団

ngi group



Fringe81

ALTOVISION
Providing the best solutions for e-communications

